

令和6 年度

学 校 要 覧



校章の由来

校訓の

夢: Dream

心: Spirit

力: Power

そして稲穂 Inaho の
頭文字が1つとなって

厳しい冬を乗り越え

実った穂とともに

輝く様子を表現しています

〒006-0034

北海道札幌市手稲区稲穂 4 条 7 丁目 12 番 1 号

TEL011-695-6922 FAX011-695-6951

<http://www.inahokoushi.hokkaido-c.ed.jp>

北海道札幌稲穂高等支援学校

作詞 坪井克彦

作曲 中村純樹

mf

1, た わ わ に み の る い ね の ほ
 2, こ う よ う は え る ニ シ キ ギ
 3, ふ ぶ き に た え る や ま な み

わ れ ら — の き ぼ う の よ う
 わ れ ら — の ふ る さ と の よ う
 わ れ ら — の せん じ ん の よ う

な か ま つ ど — う ま な び や に い
 な か ま か た ら う ま な び や に い
 な か ま か た く む ま な び や に い

f

な ほ の ゆ た か さ か ん じ つ つ
 な ほ の ひ た か ま り か あ び — つ つ
 な ほ の あ し あ と あ ど り つ つ

1,2

わ か き ゆ め — か な え よ う
 わ か き こ こ ろ は ぐ く も う
 わ か き ち か ら は っ し よ

ff

3

う ゆ め — こ こ ろ ち か ら — わ れ

rit.

ら の あ い こ と ば に い ま と び た と う

校歌・校章の制定

校 訓

夢 Dream
心 Spirit
力 Power

学校を取り巻く環境

手稲区稲穂地区の歴史の足跡

木々や緑に囲まれた自然の豊かさ

風雪に耐える自然の厳しさ

学校の木 ニシキギの紅葉の美しさ

校 歌

作詞 坪井克彦

作曲 中村純樹

1 たわわに みのる 稲の穂
われらの 希望のよう
仲間 つどう 学び舎に
稲穂のゆたかさ 感じつつ
若き夢 かなえよう

2 紅葉 映える ニシキギ
われらの 故郷のよう
仲間 語らう 学び舎に
稲穂のひだまり あびつつ
若き心 はぐくもう

3 吹雪に たえる 山並み
われらの 先人のよう
仲間 かたくむ 学び舎に
稲穂の足跡 たどりつつ
若き力 発しよう

夢 心 力

われらの 合い言葉に 今 飛び立とう

校 章



平成22年度北海道札幌厚別高等学校芸術類型美術コース担当教員2名、2学年生徒40名と北海道札幌稲穂高等支援学校開校準備室スタッフとのコラボレーションによるデザインです。

高校生の斬新で新鮮な発想によるデザインとなっています。

学校名・地域の稲穂、学校の木ニシキギ、校訓を基調としました。

円形の葉は、稲の穂とニシキギの葉をデザインしたものです。

内側の葉は、豊かに色づいた黄金色の稲の穂を表しています。

外側の葉は、鮮やかに紅く色づいたニシキギの紅葉を表しています。

円の内側は、校訓のD(夢の Dream)、S(心の Spirit)、P(力の Power)を表現し、星の形と人の形をデザインしています。

星の形は、夢や希望を表しています。

人の形は、生徒を表し、円からあえてはみ出すことにより、力一杯の躍動感を表現しています。

D・S・Pの緑色は、若者らしさを表し、若き夢、若き心、若き力を表現しています。

中心のIは稲穂の頭文字を表し、赤色で強調しニシキギの紅色とも重ね合わせています。また、D・S・Pの内側の白色は吹雪を表し、その中に力強く立っているIは、吹雪の厳しさに耐えるたくましさも表しています。

円内のライトグリーンは、山や木々に囲まれた稲穂地区の緑を表し、生徒を中心に取り囲む家庭・地域・学校のあたたかさやぬくもりを表しています。

沿 革

平成23年度

4月15日 第1回入学式(47名入学)
6月18日 開校式
3月19日 校舎増築棟完成
3月23日 終業式

平成24年度

4月10日 第2回入学式(45名入学)
3月22日 終業式

平成25年度

4月 9日 第3回入学式(48名入学)
3月 7日 第1回卒業式
3月24日 終業式

平成26年度

4月 9日 第4回入学式(48名入学)
3月14日 第2回卒業式
3月24日 終業式

平成27年度

4月 9日 第5回入学式(48名入学)
3月 4日 第3回卒業式
3月24日 終業式

平成28年度

4月11日 第6回入学式(42名入学)
3月 3日 第4回卒業式
3月24日 終業式

平成29年度

4月11日 第7回入学式(47名入学)
3月 2日 第5回卒業式
3月23日 終業式

平成30年度

4月10日 第8回入学式(33名入学)
3月 1日 第6回卒業式
3月22日 後期終業式

令和元年度

4月 9日 第9回入学式(31名入学)
3月 6日 第7回卒業式
3月22日 後期終業式

令和2年度

4月 9日 第10回入学式(32名入学)
3月 5日 第8回卒業式
3月24日 後期終業式

令和3年度

4月 9日 第11回入学式(24名入学)
3月 4日 第9回卒業式
3月24日 後期終業式

令和4年度

4月11日 第12回入学式(30名入学)
3月 3日 第10回卒業式
3月24日 後期終業式

令和5年度

4月11日 第13回入学式(25名入学)
3月 8日 第11回卒業式
3月22日 後期終業式

令和6年度

4月 9日 第14回入学式

(生産技術科7名、木工5名、環境・流通サポート科8名、
家庭総合科8名、計28名入学)

3月 7日 第12回卒業式(予定)
3月24日 後期終業式(予定)

令和6年度 北海道札幌稲穂支援学校 学校経営基本計画

学校の教育目標

夢に向かって 心豊かに カー杯躍動する 生徒を育てる

校訓

～ D S P ～

夢【Dream】 心【Sprit】 力【Power】

学校運営の基本姿勢

- ☆ 一人一人が安心して学べる学校づくり
- ☆ 挑戦性と協働性を発揮する組織運営
- ☆ 一人一人の教育ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進

めざす学校の姿

- 【生徒にとって】夢や希望をもって友達と学び、笑顔で登校できる学校
- 【保護者にとって】生徒を中心に、協力・信頼のできる学校
- 【地域にとって】相互に理解を深め、地域に必要とされる学校
- 【関係機関にとって】パートナーとして共に歩む学校
- 【職員にとって】誇りをもって、自身の専門性、キャリア発達を伸長する学校

重点教育目標

生徒一人一人の主体的な学び、個々の力を最大限伸長するための指導の改善・充実を図る。
～稲穂型カリキュラム・マネジメントの改善・充実～

経営方針

- 1 教職員一人一人が能力・特性を発揮し、積極的な経営参加のもとに、目標達成を目指した教育活動と経営活動が一体化した組織運営の推進に努める。
- 2 授業づくりを中心に据え、新学習指導要領に沿った教育課程の整理・改善を図る。
- 3 これまでの本校の教育を振り返り、生徒の実態や社会の変化に応じた教育活動の創造と充実など生徒のニーズに対応した教育課程の見直しを図る。
- 4 教職員の専門性や授業力の向上、資質の向上を図るため、授業改善を中心とした研究・研修等に努め、一人一人の良さを生かした効果的な教育活動に努める。
- 5 協働性と挑戦性をもった組織運営を積極的にすすめるとともに、働き方改革等の取組の着実な実践化を図る。
- 6 生徒、保護者、地域に信頼される学校づくりに努める。
- 7 地域における特別支援教育の効果的な支援の充実とセンタ一的機能を発揮するための専門性の向上を図る。

教育方針

- 1 生徒の人権尊重を基盤として、個々の生徒の良さを生かし、可能性を最大限に伸ばす教育の実践に努める。
- 2 重点教育目標を踏まえ、個々の教育課題の解決を図る教育活動の推進に努める。
- 3 社会生活に必要な知識、技能、態度を培うとともに、地域を学びの場と捉え、社会への貢献も視野に入れ、自己肯定感を育む教育活動の推進に努める。
- 4 教育活動をとらえて、人を思いやる心や豊かな心情、健康で安全な生活を営む力など将来の豊かな生活に必要な資質・能力の向上に努める。
- 5 「支援計画」「指導計画」等の活用をとらえて、保護者等との連携を図るとともに、生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の推進に努める。
- 6 キャリア教育の視点から将来の生活を見据えた指導内容・方法の充実を図る。
- 7 本人・保護者の意向を踏まえた進路指導と取組の充実を図る。

経営活動推進の重点

- 教務部、事務部、学年間、学科間、分室間の情報交換・相談・対応 等密接な連携協働による一体となった学校運営の実施
- 生徒の実態や社会の変化に対応した教育課程の編成に向けた校内研究・研修の充実と新しい教育活動の創造
- 体罰やいじめ、不適切な言動等のない安全・安心、信頼される学校づくりの推進
- 業務の平準化、働き方改革、教職員の学校における心理的安定

教育活動推進の重点

- 社会の変化や多様なニーズ・価値観に応じた柔軟な教育課程の編成・実施・評価・改善
- キャリア全体計画に基づく、生徒個々への指導の充実
- 稲穂型カリキュラム・マネジメントの整理・改善・充実
- 将来を見通した進路指導の充実
- ICT情報機器の効果的な活用と充実

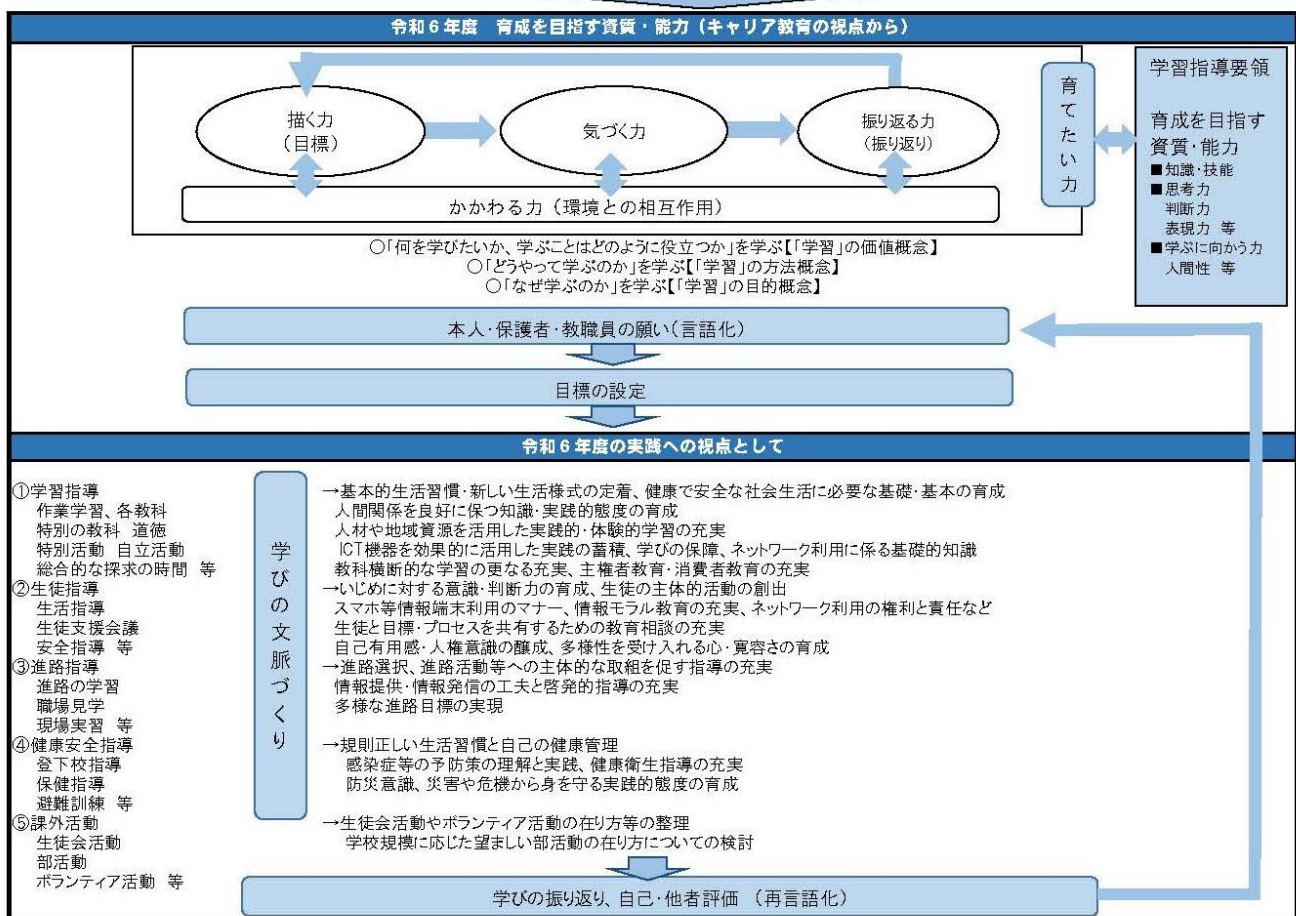
<キーワード> 「改善・充実」「連携」「協働」

目指す生徒像

- 社会生活に必要な知識・技能、マナー・ルールを身につけた生徒を育てる 【知識・技能】
- 自分の願いや思いをしっかりと表出（言語化）できる生徒を育てる 【思考力・判断力・表現力】
- 将来をイメージしながら、社会の一員として自立し、働くことのできる生徒を育てる 【意欲・主体性等】

令和6年度 北海道札幌稲穂高等支援学校 学びのグランドデザイン

学校教育目標	校訓
夢に向かって 心豊かに カー杯躍動する 生徒を育てる	D S P 夢【Dream】 心【Sprit】 力【Power】
学校運営の基本姿勢	スクール・ポリシー
一人一人が安心して学べる学校づくり 機動性と協働性を発揮する組織運営 一人一人の教育ニーズに応じたきめ細やかな教育の推進	グラデュエーション・ポリシー カリキュラム・ポリシー アドミッション・ポリシー
令和6年度 重点教育目標	めざす学校の姿
【知識・技能】 ■社会生活に必要な知識・技能・マナー・ルールを身につけた生徒を育てる	生徒にとって 夢や希望を持って友達と学び、笑顔で登校できる学校
【思考力・判断力・表現力】 ■自分の願いや思いをしっかりと表出(言語化)できる生徒を育てる	保護者にとって 生徒を中心に協力、信頼のできる学校
【学ぶに向かう力・人間性等】 ■将来をイメージしながら、社会の一員として自立し、働くことのできる生徒を育てる	地域にとって 相互に理解を深め、相互に必要とする学校
	関係機関にとって パートナーとして共に歩むことのできる学校
	職員にとって 職に対して誇りを持って、自身のキャリア発進を体験できる学校



令和6年度 学校経営の重点

生徒一人一人の主体的な学び、個々の力を最大限伸長するための指導の改善・充実を図る
～稲穂型カリキュラム・マネジメントの改善・充実～

人	もの・場所・環境	予算	情報
・働き方改革のさらなる推進(業務の選択と集中、業務の平準化等) ・学校運営協議会の意見等を踏まえた地域での存在意義	・近隣公的機関、施設・事業所・店舗等の有効活用 (手稲区土木部、ドナルドマクドナルドハウス、手稲区役所 稲穂金山まちづくりセンター、JR星置駅等) ・校外、地域が学習の場所となる教育活動が可能 ・新しい札幌稲穂高等支援学校へ向けての教育活動の整理・見直し	・学校予算の効率的な活用 ・教務や総務と事務との密接な連携 (運営委員会にて協議・検討) ・局との連携	・本校スクールポリシーの設定 ・HPの内容の充実と発信 ・外部への情報提供など、積極的な広報活動

本校の実態	実践研究主題
・開校13年を経過し、異動等により開校当時を知る教職員の入れ替わりも概ね終了。 開校からの社会の変化、生徒の変化に対応すべき教育課程の見直し時期 ・働き方改革の更なる推進	・理解ある地域 ・自然豊かな立地 ・生徒は自主通学(JRやバス等を利用) ・1人1台端末の整備・活用

令和6年度 実践研究主題
未定

学校経営の基本理念(校訓)

夢 【Dream】 稲穂ドリームの実現

- 自分らしく生きて行くための実践的な知識・技能・態度・意欲を習得し、能力や可能性を伸ばし、夢に向かって歩み続けることのできる学校づくりを目指す。
- 勤労観、職業観を育むと共に、社会の相互関係の中で自分らしく生きていくためのキャリア発達を支援するキャリア教育を充実し、社会的・職業的自立と自己実現を目指す。

心 【Spirit】 稲穂スピリットの育成

- 高校生らしい心・若者らしい心を育むことを目指す。
- 美しいものへの感動、他者を思いやる優しさ、前向きで失敗を恐れずに挑戦する勇氣、自分を律する厳しさ、困難にくじけないたくましさを育むことを目指す。

力 【Power】 稲穂パワーの発揮

- 家庭力・地域力・都市力・学校力を結集して、生徒が「生きる力」を獲得できる学校づくりを目指す。
- 家庭と学校相互がサポーター、パートナーとして連携を図る学校づくりを目指す。
- 地域との連携を広く、深く、強くする学校づくりを目指す。
- 教職員個々人の「知」の融合を通じて、組織力の向上を目指す。
- 近隣の特別支援学校との連携体制の確立を目指す。
- 都市部にある教育的資源の有効活用を目指す。

生産技術科

多様な素材を主材料とする製品の製造などの体験的な学習や地域の資源を有効に活用した学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業・社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

木工科

木材を主材料とする製品の製造などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解させるとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

環境・流通サポート科

清掃等の環境づくりや商品管理・事務などの学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

家庭総合科

布製品の製作、手芸、接客や地域との交流などの体験的な学習を通して、勤労の体験を豊かにし、その意義を理解できるようにするとともに、職業自立など社会自立に必要な基礎的・基本的な能力を高め、実践的な態度を育てる。

生徒の実態

学科編成

学 科	1 学 年	2 学 年	3 学 年	合 計
生産技術科	7 名	6 名	8 名	2 1 名
木工科	5 名	4 名	8 名	1 7 名
環境・流通サポート科	8 名	5 名	5 名	1 8 名
家庭総合科	8 名	7 名	8 名	2 3 名
合 計	2 8 名	2 2 名	2 9 名	7 9 名

出身校別生徒

学 校	1 学 年	2 学 年	3 学 年	合 計
中学校通常学級	1 名	1 名	0 名	2 名
中学校特別支援学級	2 7 名	2 1 名	2 8 名	7 6 名
特別支援学校（知的障害）	0 名	0 名	1 名	1 名
特別支援学校（その他）	0 名	0 名	0 名	0 名
合 計	2 8 名	2 2 名	2 9 名	7 9 名

居住地域別生徒数

支庁	市町村	区	1 学年	2 学年	3 学年	合 計
石狩	札幌市	手稲区	7 名	4 名	6 名	1 7 名
		西区	3 名	3 名	7 名	1 3 名
		中央区	2 名	1 名	3 名	6 名
		豊平区	5 名	0 名	0 名	5 名
		厚別区	1 名	1 名	0 名	2 名
		白石区	1 名	2 名	5 名	8 名
		北区	2 名	2 名	3 名	7 名
		東区	1 名	1 名	0 名	2 名
		南区	0 名	0 名	0 名	0 名
		清田区	1 名	1 名	0 名	2 名
	北広島市		0 名	0 名	0 名	0 名
	恵庭市		0 名	0 名	0 名	0 名
	石狩市		0 名	1 名	0 名	1 名
	江別市		3 名	2 名	2 名	7 名
	千歳市		0 名	0 名	0 名	0 名
後志	小樽市		2 名	4 名	2 名	8 名
	余市町		0 名	0 名	1 名	1 名
合 計			2 8 名	2 2 名	2 9 名	7 9 名

卒業生の進路状況

卒業生の進路状況（過去4年分）

	就 職	福祉的就労								
	一般 就労	訓練等給付				介護等給付				
期	一般 就労	就労継続 A型	就労移行	就労継続 B型	自立訓練	生活介護	地域活動 支援センター	進学	その他	合計
8	4名	4名	11名	10名	1名	0名	0名	1名	2名	33名
9	3名	5名	11名	6名	1名	0名	0名	2名	1名	29名
10	2名	2名	14名	14名	1名	0名	0名	0名	1名	30名
11	2名	2名	10名	5名	1名	0名	0名	0名	0名	20名
合計	11名	13名	46名	35名	4名	0名	0名	3名	4名	114名

一般就労先の産業分類 内訳（過去4年分）

期	製造業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	宿泊業 飲食サービス 業	生活サービス 業 娯楽業	医療、福祉 (就労継続A型を含む)	複合サービス 業	サービス業 (他に分類されないもの)	公務	合計
8	1名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	4名
9	2名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	3名
10	0名	0名	1名	0名	0名	0名	1名	0名	0名	2名
11	0名	0名	2名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	2名
合計	3名	0名	5名	0名	0名	0名	1名	1名	1名	11名

卒業生の生活の場（過去4年分）

期			訓練等給付		介護等給付			合計
	自宅	住み込み (会社アパート)	グループホーム	宿泊型 自立訓練	施設入所 支援	1人暮らし	その他	
8	32名	0名	1名	0名	0名	0名	0名	33名
9	27名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	29名
10	28名	0名	1名	1名	0名	0名	0名	30名
11	20名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	20名
合計	107名	0名	3名	2名	0名	0名	0名	112名

教育課程

年間授業時数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
休業日日数	14	10	11	14	25	12	10	9	14	22	11	16	168
授業日数	16	21	19	17	6	18	21	21	17	9	17	15	197
前・後期日数	97						100						197
学 期	前期				令和 6 年 4 月 8 日～令和 6 年 9 月 27 日								
	後期				令 6 年 10 月 2 日～令和 7 年 3 月 24 日								
休業日	夏季休業日				令和 6 年 7 月 25 日～令和 6 年 8 月 22 日								
	学期間休業日				令和 6 年 9 月 30 日、10 月 1 日								
	冬季休業日				令和 6 年 12 月 26 日～令和 7 年 1 月 19 日								
	学年末休業日				令和 7 年 3 月 25 日～令和 7 年 3 月 31 日								
	開校記念日				令和 6 年 6 月 18 日								
	教育長が定める休業日				入学者選考検査日 1 日間								

年間行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4	着任式・前期始業式、入学式、身体計測、各種健康診断	10	後期始業式、2 学年後期現場実習
5	3 学年見学旅行、2 学年前期現場実習、1 年遠足	11	学校祭
6	3 学年現場実習Ⅰ、2 学年宿泊研修 1 学年職場見学	12	冬季休業前全校集会
7	マルシェ・de・いなほ、夏季休業前全校集会	1	冬季休業明け全校集会
8	夏季休業明け全校集会	2	生徒会役員選挙、卒業生を送る会
9	3 学年現場実習Ⅱ、2 学年職場見学、 1 学年現場実習、前期終業式	3	同窓会入会式、卒業式、 学校説明会、後期終業式・離任式

年間授業時数

学年 教科等	1 学年	2 学年	3 学年
専門教科	292	292	292
国 語	52.5	70	70
社 会	35	35	35
数 学	52.5	52.5	52.5
理 科	35	35	35
音 楽	35	70 選択	70
美 術	35		選択
保健体育	140	140	140
職 業	35	35	35
家 庭	35	35	35
外 国 語	35	17.5	17.5
情 報	35	35	35
特別の教科 道徳	35	35	35
総合的な探究の時間	70	70	70
特別活動	128	128	128
自立活動	70	70	70
合 計	1120	1120	1120

再 掲

学年 教科等	1 学年	2 学年	3 学年
作業学習	350	350	350
国 語	52.5	70	70
社 会	35	35	35
数 学	52.5	52.5	52.5
理 科	35	35	35
音 楽	35	70 選択	70
美 術	35		選択
保健体育	140	140	140
職 業	35	35	35
家 庭	35	35	35
外 国 語	35	17.5	17.5
情 報	35	35	35
特別の教科 道徳	12	12	12
総合的な探究の時間	70	70	70
特別活動	128	128	128
自立活動	35	35	35
合 計	1120	1120	1120

基本週時程

曜日	学年・学科		1年				2年				3年			
	時間		技術(A)	木工(B)	環境(C)	家庭(D)	技術(A)	木工(B)	環境(C)	家庭(D)	技術(A)	木工(B)	環境(C)	家庭(D)
月	825~840	登校	登校											
	840~850	自活	自立活動				自立活動				自立活動			
	850~900	SHR	SHR				SHR				SHR			
	900~950	1	情報	職業	国語/数学	外国語	保健体育				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
	955~1045	2	国語/数学	情報	職業	社会								
	1050~1140	3	保健体育				外国語/数学	職業	国語	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	
	1145~1235	4					国語	外国語/数学	職業					
	1240~1330													
	1330~1420	5	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	選択教科(音楽/美術)				教科調整時間(総合的な探究の時間)			
	1425~1515	6									総合的な探究の時間			
	1515~1535	SHR	SHR				SHR				SHR			
	1535	下校					下校							

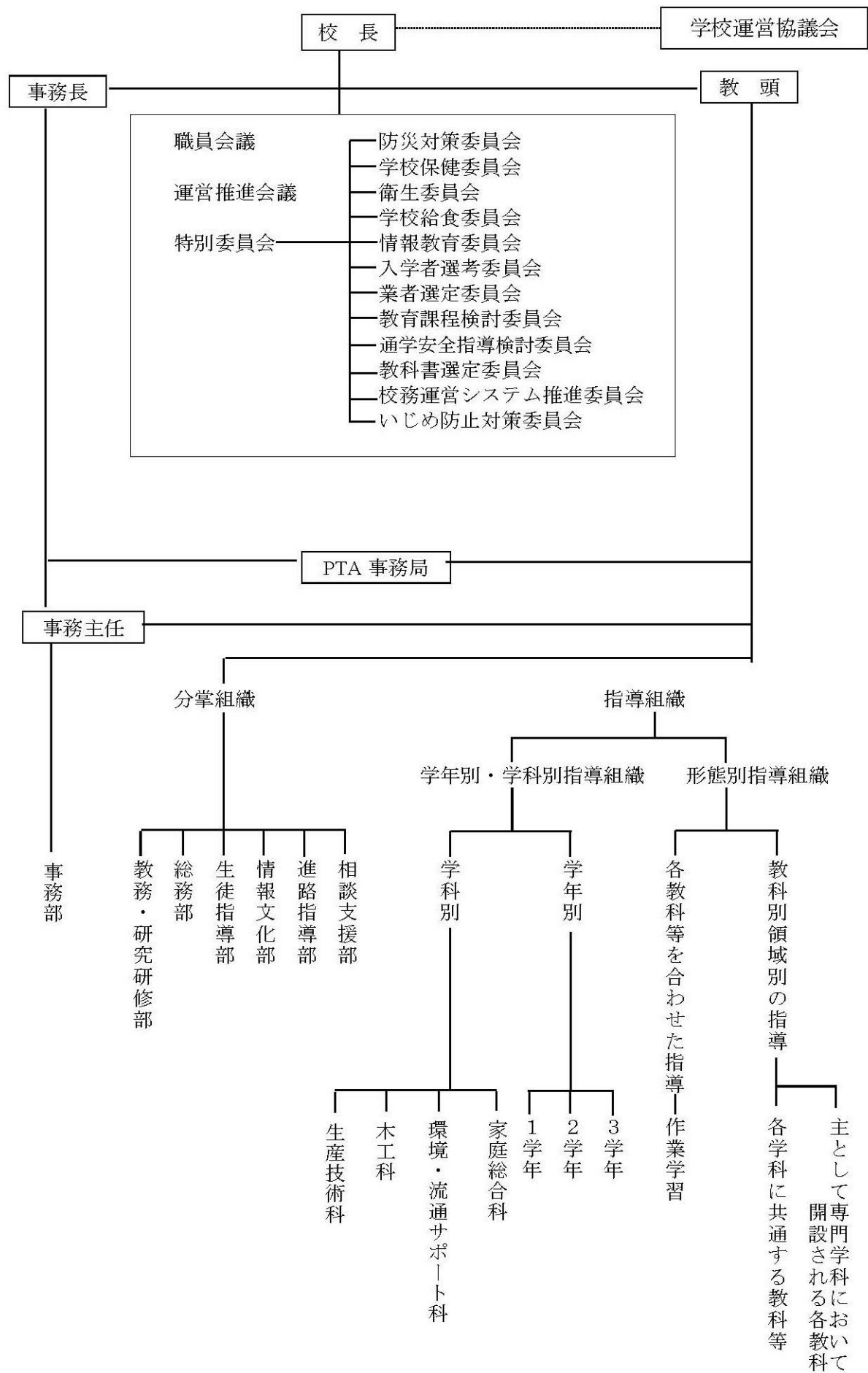
火	825~840	登校	登校											
	840~850	自活	自立活動				自立活動				自立活動			
	850~900	SHR	SHR				SHR				SHR			
	900~950	1	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	国語	家庭	社会	保健体育				
	955~1045	2					数学	社会	情報					
	1050~1140	3					社会	情報	数学	選択教科〈音楽／美術〉				
	1145~1235	4					情報	国語	理科					
	1240~1330													
	1330~1420	5	教科調整時間〈総合的な探究の時間〉				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	外国語／数学	社会	国語	家庭
	1425~1515	6	総合的な探究の時間								家庭	国語	理科	外国語／数学
1515~1535	SHR	SHR				SHR				SHR				
1535	下校	下校												

水	825~840	登校	登校											
	840~850	自活	自立活動				自立活動				自立活動			
	850~900	SHR	SHR				SHR				SHR			
	900~950	1	保健体育				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	数学	家庭	国語	職業
	955~1045	2									国語	職業	数学	情報
	1050~1140	3	美術	音楽	理科	数学					職業	国語		
	1145~1235	4	音楽	美術	職業	国語					社会	数学		
	1240~1330													
	1330~1420	5	外国語	国語/数学	情報	職業	教科調整時間〈総合的な探究の時間〉				作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
	1425~1515	6	社会	理科	外国語	国語/数学	総合的な探究の時間							
	1515~1535	SHR	SHR				SHR				SHR			
	1535	下校					下校							

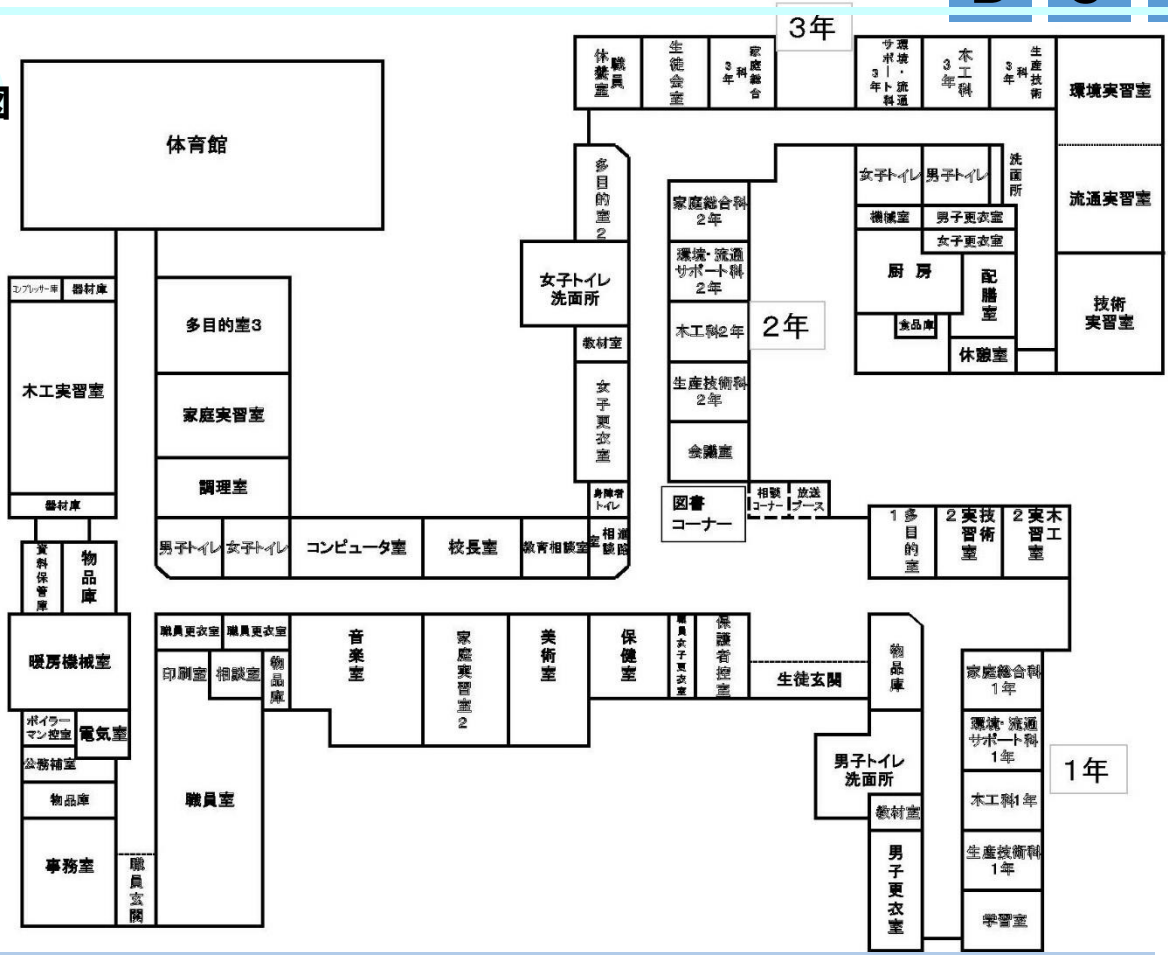
木	825~840	登校	登校										
	840~850	自活	自立活動				自立活動				自立活動		
	850~900	SHR	SHR				SHR				SHR		
	900~950	1	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育			作業学習	作業学習	作業学習	作業学習
	955~1045	2											
	1050~1140	3					職業	理科	国語				
	1145~1235	4					理科	数学	家庭				
	1240~1330												
	1330~1420	5	職業	外国語	理科	数学	家庭	国語	外国語/数学	社会	情報	家庭	国語
	1425~1515	6	生徒会活動（隔週）										
1515~1535	SHR	SHR				SHR				SHR			
1535	下校	下校											

金	825~840	登校	登校											
	840~850	自活	自立活動					自立活動				自立活動		
	850~900	SHR	SHR					SHR				SHR		
	900~950	1	数学	社会	国語	家庭	作業学習	作業学習	作業学習	作業学習	保健体育			
	955~1045	2	家庭	国語	社会	情報								
	1050~1140	3	国語	家庭	数学	理科					国語	外国語/数学	情報	理科
	1145~1235	4	理科	数学	家庭	国語					情報	理科	外国語/数学	社会
	1240~1330	給食												
	1330~1420	5	LHR（道徳）					LHR（道徳）				LHR（道徳）		
	1420~	SHR	SHR					SHR				SHR		
1440	下校	下校												

学校運営組織図・機構図



校舎平面図



本校では入学に関する教育相談を行います

教育相談では

事前に下記の電話番号へご連絡下さい。

TEL 011-695-6922

お申し込み：中学校をとおして
電話でお願いします。

相談内容については秘密を守ります。
費用はかかりません。

詳しくは学校ホームページをご覧ください。

- ①本校の教育活動の特色について説明いたします。
- ②本校生徒の様子や高等部進学などについて説明いたします。
- ③その他、本人、保護者のニーズに応じた相談をいたします。

案内図

北海道札幌市手稲区稲穂 4 条 7 丁目 12 番 1 号

アクセス

- JR 星置駅から徒歩約 10 分
- バス停「手稲鉾山通」から徒歩約 4 分
(地下鉄「宮の沢駅」から乗継可能)

印刷・製本

北海道札幌稲穂高等支援学校
環境・流通サポート科

